

2011年6月3日

各小教区主任司祭各位
各修道院院長様
信者の皆様

札幌教区サポートセンター
センター長 加藤 鐵男

東日本大震災災害復興支援 現在までのボランティア活動について 報告会開催

□ 主の平和

新緑の美しい季節となりましたが、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素のご支援ご協力に心よりお礼申し上げます。

さて、札幌教区では4月11日より宮古教会を拠点として使わせて頂きながら、ボランティア派遣を開始し、宮古市ならびに山田町において災害復興支援活動を行っておりますが、その参加延べ人数は、1週間(実働4日)を1単位にすると、6月3日現在65人ほど(一般参加者やリピーターを含む)です。当初、手探りで開始された活動ですが、現在では常駐スタッフが置かれ、また個人宅の奉仕活動が始まるなど状況は進展しつつあります。しかし、これまで毎週4~8人ほどの参加者ありましたが、6月下旬からの登録者はごく少なくなってきました。

被災地でのニーズは当分の間減ることはない状態ですので、札幌教区としても、7月末で区切らずに続行する方向で検討中です。なお近々、震災関連のニュース第5報と共に、新しい募集要項をお届けできるものと思います。

このように現時点での被災地の状況、ならびに支援活動の内容について分ち合うため、別紙のように報告会を計画いたしました。ボランティア活動の希望はあっても、様子が分からず、登録することをためらっておられる方もいらっしゃると思われまふ。そんな皆様のご参加をお待ちしております。

ボランティア活動のみならず、祈りや募金、救援物資の協力、節電、市民ネットワークへの参加など、私達が教会内外を通して携わる様々な支援活動が、神様の御旨のうちに、被災者の方々に寄り添い必要に応えるものとなるよう、今後も祈ってまいりたいと思ひます。別紙のポスター掲示のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

東日本大震災災害復興支援 ボランティア活動報告会

日時 6月17日(金)

15:00～17:00

場所 聖ベネディクト・ハウス

札幌市中央区北1条東6丁目10

次第 現地の状況 今後の方針

(担当司祭 上杉昌弘神父 他)

ボランティア活動に参加して

(参加者の体験わかちあい)

QuickTime® 2
TIFF (I) Oaek Aj @LIEVEcEOÉaEÁ
Ç™ÇcÇÄEsENE EEÇ%a@ÇEÇZÇ%Ç...ÇÖIKovÇÇAB

現地に行きたくても行かれない方、関心のある方
多くの方のご参加をお待ちしています